

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括	25年11月
概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業	4
倒産・雇用状況	5
そ の 他	5
指 標	6～7
トピック	8
インフォメーション	9

概 況

〔漁業〕

- ・ 11月の総水揚げは、漁獲量・漁獲金額ともに前年を下回った。月の後半から、はたはた漁が始まった。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 浦河産メイショウマンボが、オックス、秋華賞に続きエリザベス女王杯でも優勝した。G I レース 3 勝の偉業に地元は沸いた。
- ・ 静内産ミニトマトの生産額は7億 5千万円台となり、3 年連続 7 億円台を達成した。
- ・ 新冠町では、町特産のピーマンの生産額が、過去最高の 4億 9千万円台を達成した。

〔建設業〕

- ・ 町発注工事（新ひだか～広尾地区）の月中発注額は 181 百万円で、前年を上回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中総請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額）は 1,354 百万円で前年を下回るも、4月～11月の累計で上回った。
- ・ 月中建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は 6 件で、前年を上回った。

〔卸・小売業〕

- ・ 新ひだか町ピュア1階の空きスペースで8日、協同組合みゆき通り商店街の「二金の市」が開かれ、生鮮食料品などを買い求める町民で賑わった。
- ・ ピュアの後継店について、地元経済関係者ら有志が新会社を立ち上げ、来年4月のオープンを目指す動きとなっている。
- ・ 浦河町で20日に、地域商品券（20%プレミアム付）5千万円分が発売された。
- ・ 新車月間登録台数（新冠～えりも地区）は 173台。前年同月比 22台増加した。

〔観光〕

- ・ 「二十間道路牧場案内所」の今期の利用者数は、前年比6.2%増の2,704人と好調だった。運営する町は、リピーターが増えていることや、有名馬が新しい種牡馬として、町内の牧場に入ったことなどが要因としている。
- ・ 「2013浦河ウィーク in 札幌」が18日～24日札幌市内各所で開かれた。町や民間の町おこし団体などが主催。札幌駅前通地下歩行空間で秋サケ「銀聖」をはじめ、昆布やツブ、はちみつやトマトジュースなどの地場産品を販売した。
- ・ 今年も「サッポロファクトリー」で広尾町から贈られた高さ15mのジャンボツリーの点灯式が行われた。町長と4人のキッズサンタが点灯式に参加した。

〔雇用〕

- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、ともに前年、前月の倍率を上回った。

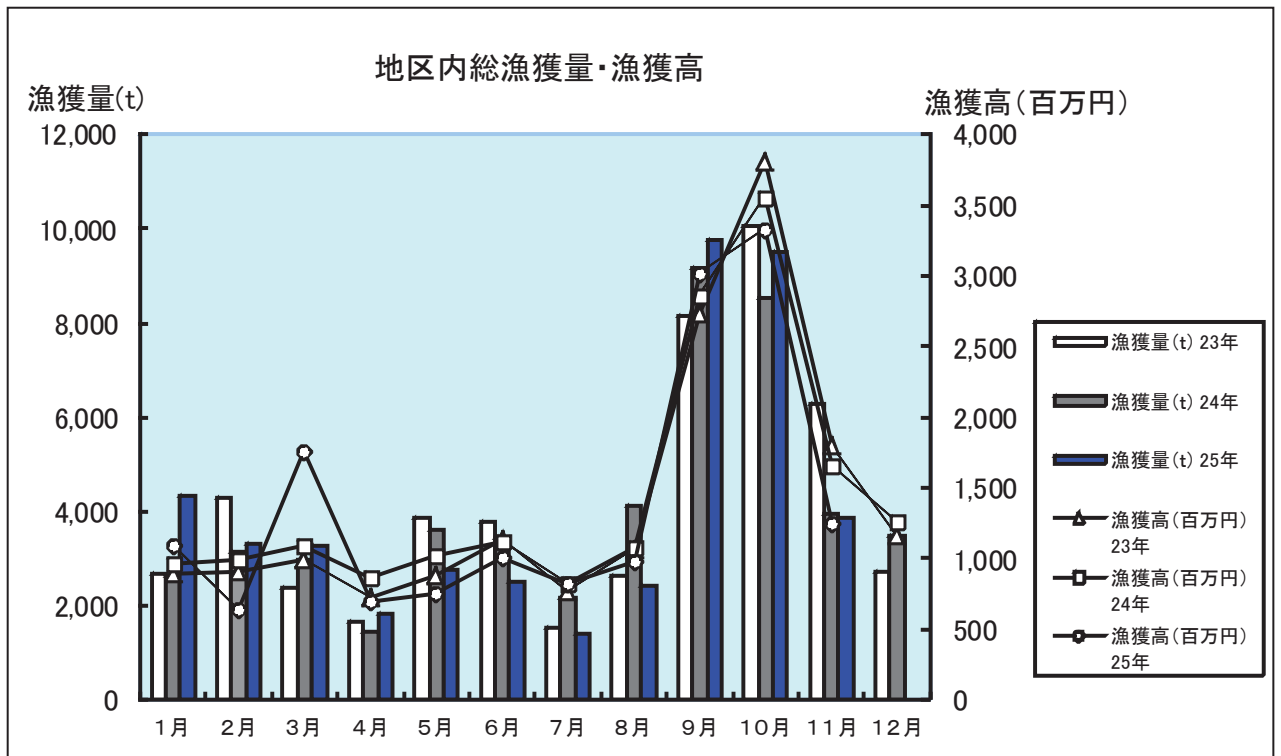
〔総括〕

漁業は、漁獲高・漁獲金額ともに前年を下回った。昆布、定置網漁、ししゃも漁等が減少している。水産加工業者は年末にむけ、製品作りで繁忙となっている。軽種馬生産業は、本年開催の競りが終わり、閑散期となったものの、地元の生産馬が中央競馬重賞レースで活躍するという明るい材料があった。建設関係は公共工事発注の増加から引き続き堅調に推移しているが、業者間に格差が見られた。地区内の経済状況は、基幹産業である1次産業が低調に推移する中、本格的景気回復の実感はなく横ばい圏内で推移。ただし年の瀬を控え、徐々に消費者の購買欲も活発になって来ている。

漁業・水産加工業

*〔沿岸漁業〕たこ、かれい漁等。〔沖合い漁業〕底曳き網、定置網等

総漁獲量3,848 t・金額1,241百万円(前年同月比 88 t 減・422百万円減)。



底曳網漁……………	1,723 t・148百万円	(前年同月比 172 t 増・7百万円増)
定置網漁……………	419 t・186百万円	(同 168 t 減・119百万円減)
かれい漁……………	250 t・105百万円	(同 66 t 増・21百万円増)
たこ漁……………	122 t・70百万円	(同 増減なし・7百万円増)
つぶ漁……………	96 t・81百万円	(同 22 t 増・8百万円増)
ほっき漁……………	38 t・13百万円	(同 増減なし・2百万円減)
いか漁……………	332 t・88百万円	(同 28 t 増・13百万円減)
たら漁……………	165 t・35百万円	(同 17 t 減・3百万円減)
さんま漁……………	281 t・20百万円	(同 65 t 増・11百万円増)
めぬけ漁……………	3 t・2百万円	(同 2 t 減・増減なし)
ししゃも漁……………	108 t・114百万円	(同 68 t 減・138百万円減)
ほっけ漁……………	18 t・5百万円	(同 6 t 減・1百万円減)
はたはた漁……………	35 t・20百万円	(同 16 t 増・12百万円増)
毛がに漁……………	10 t・26百万円	(同 2 t 増・8百万円増)
昆布……………	186 t・304百万円	(同 171 t 減・221百万円減)
その他……………	62 t・24百万円	(同 27 t 減・1百万円増)

- 11月の水揚げ量は前年に比べ、定置網、ししゃも漁、昆布等の減少により前年を下回った。月の後半から、はたはた漁が始まった。
- 日高海区漁業調整委員会は、11月23日で終了した日高沿岸秋サケ定置網の漁獲速報をまとめた。漁獲量、金額ともに前年を上回った。管内の漁獲量は7,954t、前年比35.0%増。漁獲金額は34億4800万円で、同 18.5%増だった。漁場のある11の地区別でみると、9地区で前年実績を上回り、2地区(えりも以東西部と新ひだか町三石)で前年を下回った。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

* [軽種馬生産業]

- ・道営ホッカイドウ競馬の13年度開催は、14日全日程を終了した。3年連続で前年売上、及び計画額を上回り、シーズン期間中の売上は140億円を突破。平成3年以来22年ぶりの黒字収支をほぼ確実なものとした。門別グランシャリオンナイターをスタートさせて5年目。門別ナイターの認識が定着してきた。

* [農業]

- ・新冠町では、ピーマンの生産額が過去最高の4億9千万円を達成した。現在、道内生産量の約20%を占めている。今年は天候不順などで価格が上昇し、お盆の一時期を除き高値で推移した。今年は39戸の農家が計15.2畝のハウスで栽培、平年並みの1300トンの生産量であったが、生産額は記録的な実績となった。
- ・静内町の主力農産品に育ったミニトマト。今年は38戸の農家が約28畝のハウスに作付。全体の出荷量は目標の1190トンを下回る1103トンとなったが、シーズンを通して高値で推移したため過去最高の生産額7億5300万円となった。

* [畜産業]

- ・黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数137頭（前年128頭）金額9,490万円（同8,388万円）。価格は、仔牛が50万円（前年41万円）、肥育牛は98万円（同84万円）となった。えりも地区は10ヶ月素牛が出荷頭数59頭（同58頭）金額は3,054万円（同2,398万円）。価格は牡が56万円（同46万円）牝は46万円（同36万円）であった。

建設業

* [公共工事]

- ・町発注（新ひだか～広尾地区）工事は、件数24件、金額181百万円（前年14件、162百万円）。工事発注状況は件数、金額で前年を上回った。
- ・日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、1,354百万円（北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額）。前年同月比96百万円・6.6%下回ったものの、累計（4月～11月）では28,745万円、同比9,223百万・47.3%上回った。

* [建設業]

- ・災害時の国道の代替道路として早期開通が切望されている浦河町のまきば通り線未開通区間（常盤町～緑町延長約2^{キロ}）の実施踏査が10月31日に行われた。まきば通り線は、町民の強い願いとなっている。
- ・新ひだか町では町内建設関連業者が請け負った住宅新築に、最大100万円、リフォームに同50万円を助成する緊急支援事業が来年3月末で終了するため、期限内の申請手続きを呼び掛けている。

* [建築確認申請]

- ・11月中受付建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は6件となった（前年4件）。

木材・製材業

* [木 材]

- ・ チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が 446 t (前年 1,008 t) で前年比 56% の減少。出荷金額は 6,628 千円 (同 16,243 千円) で同比 59% の減少となった。

* [製 材]

- ・ 秋サケ用木箱の生産、建築材等の受注にて稼働。

卸・小売業

* [卸売業]

- ・ 野菜の入荷は、北海道産が 4 割で本州産が 6 割の仕入である。トマト・キュウリ・ナスは本州産が主流、果物については本州産が 8 割の仕入、道内産は 2 割の仕入である。みかん・柿・りんごは本州産が主流。仕入価格は、野菜、果物共に前年に比べ 1~2 割高値推移している。

* [小売業]

- ・ 新ひだか町は、ピュア1 階部分の空きスペースに生鮮食料品を中心に店舗再開発を計画している地元有志と話を進めていく方針。今後、12 月定例議会で新会社の事業内容を説明し年内に賃貸契約を済まし、2ヶ月程度の改修工事期間を経て、4 月オープンを目指している。
- ・ 新車月間登録台数(新冠~えりも地区)は、173 台で前年同月比 22 台の増加となった。累計(1~11 月)は 1,727 台で同比 194 台下回った。

* [その他]

- ・ 平成 25 年度(上期)の日高管内観光入込客数について、日高管内を訪れた観光客の延べ人数を、管内 7 町が行った調査結果をもとに日高振興局が取りまとめた。
 - (1) 道外客は 18 万 2,500 人で、前年より 1,200 人の減少。道内客は 92 万 600 人で同比 1 万 4,500 人の増加。
 - (2) 日帰り客は 97 万 7,900 人で、前年より 9,100 人の増加、宿泊客は 12 万 5,200 人で前年より 4,200 人の増加。
 - (3) 月別では、春先の悪天候が影響し 4 月が若干減少、5 月は増加、それ以外の月は横ばい。

*延べ人数とは、1 人の観光客が 1 回の旅行で 5 町を訪問している場合、それぞれの町でカウントされるため 5 人と数えることになります。

倒産・雇用状況

* 〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産件数は 1件、1億円(前年同月 1件、3千万円)。当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は 1件、1億円(同1件、同3千万円)。

* 〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は25件(前年同月31件)、負債総額25億7千万円(同51億9千万円)、倒産件数は前月比 1件減少、前年比では 6件の減少となった。(東京商工リサーチ)

* 〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は862件(前年同月964件)、負債総額は 1,378億8千万円(同2,638億4千万円)となった。
- ・ 東日本大震災関連倒産は23件で、累計は1,347件(12月6日現在)。(東京商工リサーチ)

* 〔雇 用〕

- ・ 11月の浦河地区の月間有効求人倍率は 0.89倍で前年比 0.12ポイント、前月比 0.01ポイント上回った。有効求人数は 744人で前年比 88人増加、前月比で 24人の減少となった。有効求職者数は 835人で前年比 21人、前月比 34人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は 0.81倍で前年比 0.20ポイント、前月比 0.02ポイント上回った。

その他

* 管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

11/ 3	第 4 回 みやこステークス	(G III)
	ブライトライン号 (新冠町 ノースヒルズマネジメント 殿生産)	
11/ 3	第 51 回 アルゼンチン共和国杯	(G II)
	アスカクリチャン号 (新冠町 つつみ牧場 殿生産)	
11/ 9	第 15 回 京都ジャンプステークス	(G III)
	デンコウオクトパス号 (新ひだか町 見上牧場 殿生産)	
11/ 9	第 18 回 KBS 京都賞ファンタジーステークス	(G III)
	ベルカント号 (新ひだか町 土居忠吉 殿生産)	
11/ 9	第 49 回 京王杯 2 歳ステークス	(G II)
	カラダレジェンド号 (新ひだか町 岡田スタッド 殿生産)	
11/10	第 38 回 エリザベス女王杯	(G I)
	メイショウマンボ号 (浦河町 高昭牧場 殿生産)	
11/23	第 58 回 京阪杯	(G III)
	アースソニック号 (新冠町 新冠伊藤牧場 殿生産)	
11/30	第 47 回 スポーツニッポン賞ステイヤーズステークス	(G II)
	デスペラート号 (新ひだか町 田中裕之 殿生産)	

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成25年11月現在)

(単位:人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前 月 比	世 帯 数	前年同月比	前 月 比
平 取 町	5,472	-92	-8	2,574	-29	-5
日 高 町	13,091	-308	-43	6,452	-107	-29
新 冠 町	5,788	-12	4	2,698	25	0
新ひだか町	24,741	-338	-29	12,185	-29	-14
浦 河 町	13,526	-193	-9	6,935	-38	0
様 似 町	4,812	-190	-21	2,261	-52	-3
え り も 町	5,207	-115	-10	2,151	-9	2
日高地区合計	72,637	-1,248	-116	35,256	-239	-49
広 尾 町	7,629	-146	-14	3,500	7	0
大 樹 町	5,913	-28	3	2,647	-12	-5
日高・十勝地区合計	86,179	-1,422	-127	41,403	-244	-54
札 幌 市	1,930,062	7,262	417	1,005,250	11,393	530
江 別 市	120,810	-624	-61	55,008	367	18
石 狩 市	60,029	-458	27	26,972	192	30
北 広 島 市	59,925	-356	-14	26,485	138	-7
恵 庭 市	68,890	-255	7	31,071	133	16
千 歳 市	95,427	432	-22	46,247	549	-27
石狩地区合計	2,335,143	6,001	354	1,191,033	12,772	560
苫 小 牧 市	174,485	121	113	85,799	995	72
厚 真 町	4,735	-71	-3	2,086	10	-3
む か わ 町	9,256	-197	-19	4,508	-14	-7
胆振地区合計	188,476	-147	91	92,393	991	62
営業区域合計	2,609,798	4,432	318	1,324,829	13,519	568

注:平取町、日高町、えりも町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。(資料所:各町村)

2 労働需給状況(平成25年11月)

(単位:人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前 月 比	
			浦 河	全 道	浦 河	全 道
月間有効求人数	744	76,066	13.41	18.33	-3.13	-3.63
月間有効求職者数	835	94,361	-2.45	-10.08	-3.91	-5.11
月間有効求人倍率	0.89	0.81	0.12	0.20	0.01	0.02

(資料所:浦河公共職業安定所)

3 建築確認申請(平成25年11月)

(単位:件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	6	2	-8
(新ひだか町～広尾町)	25/4～25/11 累計	110	-1	

(資料所:各町村)

4 企業倒産状況(平成25年11月)

(単位:件、千万円)

	件数	金額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	1	10	0	7	建設業1件	新ひだか町1件
うち新冠町・えりも町	1	10	0	7		
北 海 道	25	257	-6	-262		
全 国	862	13,788	-102	-12,595		

(資料所:東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成25年11月)

(単位：百万円、%)

預 金		貸 出 金	
残 高	前年同月比	残 高	前年同月比
123,289	1.62	51,683	-7.32
	1.27		0.23

(資料所：浦河・静内金融)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	25年11月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	331	-23.73	-25.78
交換金額	752	-3.47	-6.93
不渡り手形枚数	35	—	-23.91
不渡り手形金額	20	—	-9.09

(資料所：浦河・静内金融)

7 乗用車新車登録台数(普通・小型乗用、軽自動車(軽トラ含む))

(単位：台)

町 名	25年11月の登録			25/1月～25/11月迄の累計	
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比
新冠町	14	0	-2	214	11
新ひだか町	81	9	21	738	-190
浦河町	48	15	2	445	27
様似町	15	0	1	163	-23
えりも町	15	-2	-1	167	-19
合 計	173	22	21	1,727	-194

(資料所：自販車室蘭支部、室蘭軽自動車協会)

8 気象情報(札幌管区気象台発表)

11月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	6.7	104.0	124.1	0.8	128.9	101.6	
広 尾	6.2	182.5	156.6	1.3	133.6	105.5	

(資料所：国土交通省・気象庁)

9 各町の水道使用量(平成25年11月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業一般用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	100,184	-2.8	47,366	-0.1	147,550	-2.0
新ひだか町三石	28,456	-0.0	18,155	-3.6	46,611	-1.4
浦 河 町	63,038	-3.6	29,306	-4.5	92,344	-3.9
様 似 町	25,208	-3.7	13,525	1.4	38,733	-2.0
え り も 町	25,793	-3.5	10,595	-12.4	36,388	-6.2
広 尾 町	36,985	7.7	14,862	-15.0	51,847	-0.1

* 広尾町は25年10月分

(資料出所：各町)

トピック

日高振興局からのお知らせ

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくために、農業、林業、水産業、商工業など幅広い分野で、日高のすばらしさを紹介しています。

今回は、林業分野の取組について紹介します。

■木育の取組を行っています

木育は、人と、森林や木材の「つながり」を重視し、豊かな『人づくり』と『社会づくり』をめざす北海道発の概念です。

道では、「木育」に対する道民の理解を促進するため、木製遊具の温もりなどを実感できるイベントの開催や木育を普及する指導者である木育マイスターの育成などを進めており、この度、日高振興局主催で道が所有する木製遊具を活用し、木育に関するイベントを開催しましたのでご紹介します。

《遊ぼ〜よ きぼうのプール》

12月2日から10日まで「様似町立幼児センター」に「きぼうのプール」や木製遊具を設置し幼稚園児に遊んでもらうとともに、森林室職員による森林に関する紙芝居の読み聞かせやドマツやカラマツを使った木の棒「きぼう」にメッセージを書いていただき、その「きぼう」を使って、「メッセージを全道各地に伝えてみよう」という「木育」の取り組みを行いました。

参加者（幼児や保護者）が、地域材を自分の手に触れ加工することで、木の色や音、温かみを知るとともに、メッセージを刻んだ「きぼう」が、全道各地を巡回し、全道の子どもたちに利用されて行くこと通して、人への思いやりや優しさ、人とのつながりの中で自然と共存するという、木育の意識を感じてもらうために、日高管内では初めて開催しました。

この取組は、来年度以降も毎年1町1箇所の幼稚園等で開催を予定しております。



きぼうのプールで遊ぶ園児たち



メッセージを書いたきぼうの投函



積み木で遊ぶ子供たち

《木育ひろば in うらかわ》

12月12日と13日の2日間、日高振興局の道民ホールを会場に子供たちに「きぼうのプール」や道産材を使った積み木などの木製遊具で遊んでいただく「木育ひろば in うらかわ」を開催しました。

子供たちが木製遊具にふれあうことをきっかけに、森林づくりや木育の取組などを身近に感じていただけるよう開催したもので、予想を上回る

170名以上の子供や保護者が振興局に遊びに来ていただきました。

「木育」についての詳細は北海道水産林務部森林活用課のホームページ内「北海道の『木育（もくいく）』」をご覧ください。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/sky/mokuiku/index.htm>

インフォメーション

※ 「東日本大震災」の義援金の取扱が延長されました！

- ◎ 取扱期間 : 平成26年3月31日(月)まで
- ◎ 寄付先 : 日本赤十字社を通じて被災者の方々に配分されます。
- ◎ 手数料 : 無料。
- ◎ 受取書 : 受取書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

※ ひだかしんきん「住宅ローン」キャンペーン中！

キャンペーン適用金利 最優遇金利 年0.95% (保証料は別途加算)

- ◎ 取扱期間 : 平成25年4月1日(月)～平成26年3月31日(月)
- ◎ 資金用途 : 住宅新築・購入・リフォーム・他行借換え・住宅に係る諸費用・保証料等。
- ◎ 融資金額 : 資金用途、保証条件等により最大8,000万円以内。
- ◎ 間融資期 : 1年以上最大35年以内(資金用途、建物の構造及び取扱保証会社等により期間が異なります)。
- ◎ 種類 : ①固定金利特約型(有担保 固定金利特約期間 ～3年 5年 7年 10年)
②変動金利無担保扱い ③全期間固定金利無担保扱い
- ◎ 返済方法 : 元金均等または元利均等返済方式。ご返済金額の50%までボーナス併用返済可能。
- ◎ 保証人 : 保証会社の保証を受けられる場合、原則保証人不要。場合により連帯保証人1名以上。

※ ひだかしんきん「カーライフローン」キャンペーン中！

キャンペーン適用金利 最優遇金利 年1.30% (保証料は別途加算)

- ◎ 取扱期間 : 平成25年4月1日(月)～平成26年3月31日(月)
- ◎ 資金用途 : 自家用車両のご購入、免許取得、車検、修理等の費用
- ◎ 融資金額 : 500万円以内。
- ◎ 融資期間 : 最長8年以内。お取扱保証会社により異なります。
- ◎ 返済方法 : 毎月元利均等又は元金均等返済。ご融資額の50%まで半年毎ボーナス併用償還も可能。
- ◎ 保証料 : ご融資時一括払い、お取引金利に加算する毎月払いをご選択いただけます。
保証料率は保証会社の定めによる料率。
- ◎ 融資対象 : 満20歳以上の方で、「保証会社」等の保証が得られる方。

※ 第17回懸賞金付き定期預金〈New スーパーチャンス〉の発売について！

- ◎ 取扱開始 : 平成25年12月2日(月)～平成26年3月31日(月)
- ◎ 対象者 : 個人のお客様のみです。当金庫に普通預金(貯蓄預金含)口座をお持ちの方とします。
- ◎ 預金種類 : スーパー定期預金1年もの自動継続定期預金(証書式)とします。
- ◎ お預入金額 : 10万円以上1,000万円未満とします。
- ◎ 税金 : 預金利息及び懸賞金から20.315%(国税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税金が徴収されます。

※第15回〈NEW スーパーチャンス〉の当選番号は各営業店窓口及び当金庫ホームページでご確認ください！

※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。



ひだかしんさん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
ATM	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店: 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店: 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・祝日 10:00~19:00 日曜 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

※店外ATMは、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4114

F A I (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>